



補償コンサルタント情報コミュニケーション誌

株式会社 新日

補償ニニコニ



本社 / 〒454-0011 名古屋市中川区山王一丁目8番28号

TEL: 052-331-5356 FAX: 052-331-4010

支店 / 岐阜、三重、豊田、東三河、西三河、稲沢、一宮、関東、東北、福島、仙台

営業所 / 静岡、関西、南相馬、伊勢

URL https://www.shinnichi.co.jp E-mail: shinnichi@shinnichi.co.jp

編集者

内田 貢朗

ISO9001:2015

津波避難タワー視察

東日本の震災及び熊本地震の後、各地で津波避難タワーが建設されています。

特に、直ぐに避難することが出来ない地域の防災対策として、海に面し背後に高台が無い地域では避難タワーの整備が急務とされています。

こうした位置づけの中で、明日にも発生が懸念されている東南海地震の予測地域での避難タワー整備状況は、第1位が静岡県108基、第2位が高知県100基（高知県沿岸19市町村の内16市町村が整備済み）で第3位が三重県19基と静岡と高知両県の整備が突出しています。

平成27年12月国連総会において、11月5日が『世界津波の日』に制定されました。翌年28年11月5日には太平洋に面している高知において『大規模津波防災総合訓練』が実施されることになりました。

光発電による照明設備、簡易トイレ・雨水利用の給水設備、防災倉庫・ヘリコプターによる救助スペースも設置されています。

ました。

そして、大規模津波による被害軽減を目指し、津波に対する知識の普及啓発を図ることを目的に国土交通省、自衛隊、消防をはじめとした各防災機関が参加し、広域かつ実践的な訓練が実施されました。

こんな経緯のなか、高知市中土佐町の津波避難タワーを見学する機会を得ることが出来ました。

このタワーの避難階は海抜約17m、地盤海抜6m、浸水深さが7mの津波がきても3.7mの余裕ある高さを設定しており、避難対象人数は400名の計画となっています。太陽光発電による照明設備、簡易トイレ・雨水利用の給水設備、防災倉庫・ヘリコプターによる救助スペースも設置されています。

これらの避難タワーは実際の大津波に対して大きな効力を発揮することが期待されています。

しかし、私に実際にタワーに立って、実感した不安があります。それは今まさに津波に襲われるという非常時、そんな異常な精神状態でタワーに向って避難が出来るか、最適な判断が出来るか、確信が得られません。

津波発生を認識した緊急時、陸方からタワーのある海方面へ向かって避難する勇気があるか。また、高さ16m以上の海に面したタワーとはいえ、最上部に立った実感として、大自然の中ではそれ程の高さ（安心な高さ）が実感出来ませんでした。

タワーの高さ以上の津波が押し寄せてくる不安と恐怖等について、あらかじめ一人一人が自分自身の行動を判断しておく必要があると感じた視察旅行でした。（M・A）



業者見積もり

補償業務を行っていく上で、標準書等で算定を行うことができない機械設備等の工事費の算定は専門メーカーの資料価格（カタログ価格等）及び見積価格を徴収して決定します。

カタログは、今ではインターネットを利用すれば瞬時に必要な項目を探し出すことができるようになります。以前からのように専門業者にカタログを請求し必要な項目をコピーすることも少なくなりました。

しかしながら、機械工作物等の新設費を求めた際、大型工作機械の移設

を行う場合には標準書では対応することができず、専門業者からの見積もりを徴収することとなります。

見積書を依頼する時は見積依頼書を作成することとなります。見積書の宛先、受け渡し場所、機器の名称・規格、見積範囲・条件等を詳細に記入し、専門業者と見積内容について十分に確認する必要があります。

また、見積書を依頼する時は見積依頼書を作成することとなります。見積書の宛先、受け渡し場所、機器の名称・規格、見積範囲・条件等を詳細に記入し、専門業者と見積内容について十分に確認する必要があります。

また、見積書を依頼する時は見積依頼書を作成することとなります。見積書の宛先、受け渡し場所、機器の名称・規格、見積範囲・条件等を詳細に記入し、専門業者と見積内容について十分に確認する必要があります。

また、見積書を依頼する時は見積依頼書を作成することとなります。見積書の宛先、受け渡し場所、機器の名称・規格、見積範囲・条件等を詳細に記入し、専門業者と見積内容について十分に確認する必要があります。

ば、専門業者も親身に対応してくれるものの、見積書の作成の依頼だけでは、なかなか思ったように対応してもらえませんが、業者とのやり取りの回数が増え手戻りが多く相手先を怒らせて見積書が頂けなくなってしまうことがあります。

先日、起業者から見積書に計上されている数量の根拠をわかるように記載して欲しいとの依頼がありました。見積もり自体が専門的な知識を持って作成されたものであり、私共でもその根拠を探し出すのは大変困難なことです。

今年度から標準書の改訂により、曳家工事費の書式は全国共通となり、木造は標準単価にそれぞれ係数を乗じて算定を行うこととなり、非木造

が、まさか大都会渋谷が吹雪いているなんて思いませんでした。渋谷の駅から歩いて道玄坂のホテルへの道中も雪は止まず、上り坂で足は滑るし、片手に傘をさし、もう一方の手でキャリーバックを引きずって歩くのは病み上がり体には地獄のようでした。ホテルに着いた頃は名古屋駅を出て4時間も経っており、雪が降って寒いはずなのに着いた頃には汗をかいていました。その日は近くのスーパーで夕食を買い、明日の研修に備えて温かいお風呂に入り早めに就寝しました。

研修初日は昨日の雪が凍っており会場まで辿り着けるかと心配しましたが、さすが渋谷!!お店が多いこともあり、お店の

この4日間、経験したことがあるカリキュラムは完璧では無いものの理解することができたと思えますが、初めて耳にする内容がさすがに難しかったです。しかし、この経験をともに私なりに頑張るしかないと思えました。

道中は何度か滑りそうでしたが、この試験は絶対に滑らないようにしたいです。（A・M）

道中は何度か滑りそうでしたが、この試験は絶対に滑らないようにしたいです。（A・M）

道中は何度か滑りそうでしたが、この試験は絶対に滑らないようにしたいです。（A・M）

補償業務管理士専門試験

補償業務管理士専門試験を受けることになりました。その試験を受ける前に東京での専門研修があり、その研修に参加することになりました。

研修は2時間半で着く予定が、その日の東京はなんと34年ぶりの大雪に見まわれ、渋谷駅の窓から外を見たら凄く光景が目に入っていました。

（実際の感想、えっ、ここから歩くの？体調悪いし倒れてしまうかも。と心の中でつぶやいてしまった私であった。）

研修初日は昨日の雪が凍っており会場まで辿り着けるかと心配しましたが、さすが渋谷!!お店が多いこともあり、お店の





復興祈念公園 （福島）への想い

先日、福島の復興祈念公園のフォーラムに参加しました。会場はいわき市で、私は6年前（震災の翌年）に楢葉町で除染作業の説明のため、いわき市を拠点としており、2ヶ月間滞在していました。久しぶりにいわき市の町並みを見て懐かしかったです。6年経たず、またこの町に来たことに深い感慨を覚えました。またいわき市へ行く途中、常磐線の車窓からではあり

先日、福島の復興祈念公園のフォーラムに参加しました。除染も一通り終わりました。会場はいわき市で、私は6年前（震災の翌年）に楢葉町で除染作業の説明のため、いわき市を拠点としており、2ヶ月間滞在していました。久しぶりにいわき市の町並みを見て懐かしかったです。6年経たず、またこの町に来たことに深い感慨を覚えました。またいわき市へ行く途中、常磐線の車窓からではあり

復興整備事業

東日本大震災から7年近くになり釜石市の復興整備事業も佳境に入ってきています。中心市街も市民ホールや魚市場、パチンコ店等が建設され賑やかになってきました。

私は釜石市に来てから2年になりますが、冬の寒さにはまだまだ慣れません。去年の冬は比較的暖かったですが、今年には寒波の影響もあり一段と寒いです。また、東北地方は日照時間が短いので、少しでも作業が無駄があると予定通りには仕事が

（地域の再生への強い意思と支援への感謝を発信するということです）

意見の中には、公園及び太平洋を見渡せる展望台を設置して欲しい、家族で遊べる遊園地を作りたい、コンサート等が欲しい、震災と原発事故の出来事、復興のプロセス、未来へ向けた展望等が残るアーカイブ施設を設置して欲しい等、様々な思いが寄せられました。

私自身は震災を被った当事者ではありませんが3年間福島で復旧・復興に携わってきましたので、この復興のメモリアルステージともいえるべき公園事業について、全く他人事のように思えません。何か手伝うことがあれば少しも関わりたいと思います。そして、いつか福島の浜通りに来たときには、必ずこの公

園に立ち寄りたいたいと思います。

復興祈念公園では2020年のオリンピック開催に向けて、イベントも計画されているようです。公園事業の都市計画としての認可は平成30年度になるようです。残された時間はあまりありません。地域の皆さんの思いを反映させた公園を一刻も早く完成させて、オリンピック開催時には全世界に復興の記憶と記録、そして未来への展望を発信して欲しいものです。

（S・D）



進まず、作業日数が増え続けています。去年は福島県での復興関連業務もあつたので、車で6時間程度かかると改めて東北地方の広さを実感しました。

福島の業務は釜石より作業範囲が広く多く数の会社が一箇所に集中して作業を行うため、少しでも他の作業の邪魔にならないと厳しい言葉が飛んできたりもしましたが、全体的に更地から整備された住宅や道路になる過程を知ることができたのは良

また、国道45号高架下の変位計測を行っていきま

現場は釜石市の嬉石・松原地区や東部地区になります。東部地区は範囲が広く、現在の最中であり、測量の作業としては基準点測量や復元測量を行っています。基準点測量では去年の9月にGPS衛星を使用するGNSS測量を行ったのですが、観測日に太陽フレアの飛散が重なってしまい再観測を行うといったことがありました。国土地理院のHP等の発表では直接的な影響は少ないというところでしたが、精度データが悪かったために行うため体力的にきつ



復興土地区画整理 事業進捗状況

平成23年3月11日に東日本大震災が発生してから今年の日で7年を迎えようとしています。平成25年11月から弊社が携わっている釜石市中央ブロック復興整備事業は東部地区と嬉石松原地区の2地区であり、嬉石松原地区は被災市街地復興土地区画整理事業にて早期復興を目指しています。

そこで釜石都市計画嬉石松原地区被災市街地復興土地区画整理事業の進捗状況をご紹介します。

本土地区画整理事業は平成25年3月15日付けをもって事業計画の決定の公告を受け、事業の推進を図ってきたので、弊社が本事業に関わり始めた際には既に本土地区画整理事業は着手されていたことになり、弊社が本土地区画整理事業に関わっている箇所は⑥実施設計・建物移転補償・工事⑩事業の完了までとなり

本土地区画整理事業は平成25年3月15日付けをもって事業計画の決定の公告を受け、事業の推進を図ってきたので、弊社が本事業に関わり始めた際には既に本土地区画整理事業は着手されていたことになり、弊社が本土地区画整理事業に関わっている箇所は⑥実施設計・建物移転補償・工事⑩事業の完了までとなり



弊社が関わってからの事業の進捗としては、平成26年2月～平成28年3月の約2年で実施設計を完了し、工事は平成26年5月から実施設計と同時に進行で行われ、平成30年3月末で工事概成、画地確定測量を完了する所までであり、土地区画整理事業の流れ⑥実施設計・建物移転補償・工事を終えようとしています。

本土地区画整理事業は復興事業ということもあり、工事概成した宅地で早期再建を希望する地権者から順次宅地の引き渡しをさせていただきましたが、平成30年上期を予定に土地区画整理事業区域内全ての宅地において建物の再建が可能になるように、使用収益開始通知の作業を現在進めているところです。

工事が概成し復興事業のためのステージ2審査に向けて最後の追い込みを取っております。認証取得もより一層管理の行き届いた会社となるべく努力をしておりますので、今後ともよろしくお願いたします。

（M・U）

